

PM	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
13:00	定時総会 (13:00 - 14:00)			
14:00	表彰式 (14:00 - 14:30) 論文賞受賞記念講演 (14:40 - 15:40)			
15:00				
16:00	<p>GS3 司会: 橋本博公 (大阪公立大) Hirotda HASHIMOTO (OMU)</p> <p>物理モデルを考慮したデータ駆動型の運航解析について - 平水中抵抗の分離と実海域性能推定 - ○羽生一成</p> <p>プロペラ特性に対する表面粗度影響-第一報: 三次元粗度計及び疎視化手法の評価- ○松家隆雄, 三重野紘央</p> <p>外周駆動型二重反転推進器の開発 -第一報 推進器設計と製造- ○細野和樹, 山田卓慶, 桑村祥弘, 栗田聡, 磯部真一, 野田善友, 高橋孝幸, 妹尾茂樹, 西田健彦</p>	<p>GS4 司会: 濱田邦裕 (広島大) Kumihiro HAMADA (Hiroshima Univ.)</p> <p>バラストタンクの浚水のための簡易計算モデルの構築に関する研究 劉廣帥, 篠田岳思, ○渡邊虎春, 黒木賢二, 中森隆一, 小畑英郎, 田中太氏</p> <p>船舶居住区の快適性向上のための音響管による騒音制御に関する研究 ○田中太氏, 弘中融太郎, 篠田岳思</p> <p>船舶居室の換気の温熱シミュレーションに関する研究 - 快適方程式による温冷感評価 - ○趙曉光, 篠田岳思</p>	<p>GS5 司会: 古野弘志 (長崎総合科学大) Hiroshi FURUNO (NIAS)</p> <p>数値シミュレーションと機械学習を用いた錨泊時における振り回り周期の推定法の開発 ○河村昂軌</p> <p>DNNを用いた小型ボートの低速操縦運動推定 ○絹笠瑞基, 山内星徳, 畠中浩行, 寺田大介, 片山徹</p>	<p>GS6 司会: 小森山祐輔 (海技研) Yusuke KOMORIYAMA (NMRI)</p> <p>Development of IMU-based Wave Buoy FZ and Deployments as Wave Buoy Array Over The Beaufort Sea ○Tsubasa Kodaira, Tomotaka Katsuno, Takehiko Nose, Motoyo Itoh, Jean Rabault, Mario Hoppman, Takuji Waseda</p> <p>Extreme Wave and Wave-induced Vertical Bending Moment Predictions in Higher Order Spectrum Waves using FORM ○Tomoki Takami, Wataru Fujimoto, Hidetaka Houtani, Sadaoki Matsui</p> <p>主成分分析による応答関数の不確定性を考慮した波浪情報の不確定性解析 ○陳曦, 高見朋希, 岡正義</p>
17:00	<p>ITTC Direct Power Methodに準拠した氷海船舶の推進出力推定法 ○宇都正太郎, 松沢孝俊</p> <p>実海域性能推定に関する統計モデルの実験的検証 ○箕浦宗彦, 田邊まどか, 花木孝明</p>	<p>ハイパースペクトルカメラによる塗装前の鋼板表面状態の定量評価 ○篠原紀昭, 木治昇</p> <p>深層学習を用いた溶接ビード外観自動検査手法構築に向けた現場環境における適用 ○渡邊範弘, 山寄賢人, 馮永益, 後藤浩二</p>	<p>GS5 司会: 越智宏 (ShipDC) Hiroshi OCHI (ShipDC)</p> <p>船体構造デジタルツインのための複合荷重推定が可能なROMの検討と実験検証 ○村上颯太, 辰巳晃, 小森山祐輔, 高見朋希, 飯島一博</p> <p>パウフレア形状の異なる船体の波浪中弾性振動と力学ベースROMの検討 ○沢田七虹, Sumit Kumar Pal, Timoteo Badalotti, 飯島一博</p>	<p>設計波決定法の見直しと提案 ○山本裕介, 後藤正洋, 小玉亮, 谷口友基, 片山徹</p>
	懇親会 (18:40 - 20:40)			

AM	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
9:00	特別講演 (9:00 - 9:40)			
10:00	<p>着氷量評価を目的とした船舶上部構造への水しぶき付着量解析 ○水津健太郎, 金野祥久</p> <p>回転円筒試験による塗膜粗面の粗度関数計測 高島公貴, ○勝井辰博, 川根孝生, 西岡諒, 三重野紘央</p> <p>不規則波中ディフラクション問題における船体表面非定常圧力分布の再現 ○鈴木寛太郎, 箕浦宗彦, 飯田隆人, 岩下英嗣, 花木孝明</p>	<p>量子計算による大域最小値探索と高精度衛星位相測位への応用 ○一色浩, 浅里幸起</p> <p>深層生成モデルを用いた船型形状の生成 ○米倉一男, 大森晃太郎, 鈴木克幸</p> <p>人工知能(AI)を用いた初期船殻重量推定システムの擬似アンサンブル学習による汎化性能向上に関する一考察 古野弘志, ○高見佳奈子, 古賀慶大</p>	<p>ロール角最大時を想定した横波荷重によるコンテナ船船側外板の座屈・変形挙動 ○柳本史教, 石橋公也</p> <p>試船型を用いた船級規則との比較による直接荷重構造解析の特徴調査 ○日本貴秀一, 松井貞興, 鬼塚博之</p> <p>波浪中の船体構造に働く断面力逆推定のための応力評価点選択に関する研究 ○森田拓馬, 藤公博, 柳原大輔</p>	<p>粒子法による固液混相流ソルバーの開発 古庄一輝, 橋本博公, ○檜垣岳史</p> <p>物理的知見と掘削データの活用による抑留予兆検知手法の性能評価 ○金子達哉, 井上朝哉, 中川友進, 和田良太, 三好啓介, 安部俊吾, 黒田耕平</p> <p>一様流中に配置された低アスペクト比2円筒に作用する流体力のモデル化 ○平林紳一郎, 松下凜太郎</p>
11:00	<p>CARMAプロセスによる不規則波、グリムの有効波及び波浪強制力の同時生成法 ○牧敦生, 丸山湧生, 秋本洋平, Leo Dostal</p> <p>洋上風況観測のためのドップラーライダー用動揺吸収台の小型模型実験と軸受け摩擦トルクの影響 片山徹, ○諸田大輝, 山本裕介, 絹笠瑞基</p>	<p>深層強化学習を用いた船舶の自動衝突回避システムの構築に関する研究 ○片平亮, 古川芳孝, 茨木洋</p> <p>アジョイント法を用いた海底下CCSにおける観測点の最適配置決定手法の開発 ○金尾俊介, 佐藤徹</p> <p>アジョイント法を用いた福島第一原発周辺に堆積した懸濁態物質からの溶存態CS137の漏出量推定 前田晃暉, ○佐藤徹, 金尾俊介, 津旨大輔, 坪野考樹</p>	<p>A Numerical Study on Ductile Fracture Initiation in Stiffened Panels Subjected to Monotonic Compression ○Akira Tatsumi, Simon Benson</p> <p>静水中船体応答推定手法の検証 ○河尻義貴, 平川真一, 吉田智美</p> <p>弾性大たわみ理論に基づく軸圧縮荷重を受ける曲面板の最終強度推定 ○塩満大祐, 石橋公也, 柳本史教, 藤久保昌彦</p>	<p>数値シミュレーション上で出現する複数の波周期の最小公倍周期で振動する長周期動揺 ○河岸立起, 村井基彦</p> <p>マーカーネットを用いた浮体周辺波浪場の面的計測 ○樋口湧也, 宝谷英貴, Rodolfo T Gonçalves, 芳村康男, 平林紳一郎, 鈴木英之, 折原秀夫</p> <p>流れ中における円柱の回転が流速分布に与える影響に関する実験的研究 ○鈴木雅洋, 居駒知樹, 相田康洋, 林昌奎</p>
12:00				

PM	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
13:00	<p>CPP, バウとスタンのスラスト装備船に位置決め制御を応用した離着岸システム的设计 ○羽根冬希</p> <p>非線形応答システムに対する操舵量とそのレートの制約を考慮したオートパイロットに関する研究 ○<u>栗山凜</u>, 佐藤訓志, 牧敦生</p> <p>ベクトル舵を用いた簡易DPSの提案 ○登尾悠平, 小池弘顕, Dimas M. Rachman, 牧敦生</p>	<p>GS11 司会: 宇都正太郎 (北海道大) Shotaro UTO (Hokkaido Univ.)</p> <p>On the Model-Ship Correlation Factors -with the special reference to the problem estimating of EEDI for the load condition where full-scale trial results cannot be obtained- ○Naoji Toki</p> <p>船尾水中翼による自航要素への影響検証 ○日田吉信, 筒本達大, 横山徳幸</p> <p>潮汐波による波漂流力と波浪中抵抗増加の一次元理論 ○一色浩</p>	<p>GS12 司会: 柳本史教 (日本海事協会) Fuminori YANAGIMOTO (ClassNK)</p> <p>Bayes推論によるセルオートマトン塗膜下腐食計算パラメタの決定方法に関する研究 藤原悠, ○武内崇晃, 大沢直樹, 高田篤志</p> <p>弾塑性FEMを用いた疲労き裂進展時のき裂先端の塑性挙動の解析 -ひずみ計測に基づくRPG荷重の推定法の妥当性の検証- ○早川銀河, 川村恭己, 岡田哲男, 清沢知秀</p> <p>浮体構造物係留鎖の長期摩擦に関する基礎的検討 廣中將人, ○武内崇晃</p> <p>疲労き裂伝播解析による極厚鋼板溶接継手部の想定亀裂設定法に関する研究 (その1) -実船計測データに基づく弾性振動重畳応力時刻歴の生成手法- ○武内崇晃, 見良津黎, 大沢直樹, 福井努</p>	<p>GS13 司会: 村根基彦 (横国大) Motohiko MURAI (YNU)</p> <p>スパー型浮体式洋上風車の制御手法と安定判別モデルに関する研究 中島直也, ○宇都宮智昭</p> <p>ポイントアブソーバー型波力発電装置に作用する波浪強制力のリアルタイム予測手法 ○<u>入船和貴</u>, 飯田隆人</p> <p>浮体式洋上ウインドファームの洋上施工作業時間推計モデルの解析 ○蓮見知弘, 横井威, 羽田純, 中條俊樹, 藤原敏文</p> <p>垂直軸風車を複数機搭載した浮体式風車の弾性応答 ○<u>岩松幸花</u>, 鈴木英之, 二瓶泰範</p>
14:00	<p>敵対的生成模倣学習を用いた着岸航路計画の策定 ○<u>野邊大貴</u>, 檜垣岳史, 橋本博公</p>	<p>OS4 地震・津波防災への取り組み The Forefront Activities of Earthquake and Tsunami Disaster 司会: 増田光弘 (海洋大), 勝井辰博 (神戸大) Organizer: Mitsuhiro MASUDA (TUMSAT), Tokihiro KATSUI (Kobe Univ.)</p> <p>地理情報システムを用いた海底地すべり津波リスクと海洋ジオハザード評価への取り組み ○村田一城, 戎崎俊一</p> <p>東北地方太平洋沖地震関連のIODP掘削航海 ○難波康広</p> <p>南海トラフ地震における支援物資輸送への船舶の利用-日本海側フェリー/RORO船隊輸送の半割れケースの評価と輸送計画の改良- ○松倉洋史</p> <p>浅水域でのその場回頭時のYawモーメントに関する実験的研究 ○榊原繁樹, 砂原俊之, 久保雅義, 河口長弘</p>	<p>OS5 海運におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) Digital Transformation in Maritime Transformation 司会: 篠田岳思 (九州大), 稗方和夫 (東京大), 柴崎隆一 (広島大), 濱田邦裕 (広島大), 濱田次郎 (海技研) Organizer: Takeshi SHINODA (Kyushu Univ.), Kazuo HIEKATA (UTokyo), Kunihiro HAMADA (Hiroshima Univ.), Ryuichi SHIBASAKI (UTokyo), Yujiro WADA (NMRI)</p> <p>海上物流ビッグデータを用いたパナマックスバルカー市況の予測に関する研究 ○和田祐次郎, 伊藤大河, 渡邊大介, 五十嵐祐介, 濱田邦裕</p> <p>AISデータを用いた機械学習に基づくスエズ運河通航量の短期予測モデル ○柴崎隆一, 大住友輝</p> <p>A Study on AIS Trajectory Restoration for Vessel Emissions ○Thuta Kyaw Win, Daisuke Watanabe</p> <p>船舶海難データを用いた瀬戸内海中央部におけるプレジャーボート海難発生確率予測モデルの構築 ○<u>新谷仰</u>, 谷口直和, 中山喜之, 田中隆博, 濱田邦裕</p> <p>仁川港における海上交通データを用いたK-meansクラスタリングによる危険度分析に関する研究 ○Junseong Kim, Ik-soon Cho</p> <p>コンテナターミナルのDigital Transformationに向けたTerminal Operation Systemの機能と展望 ○犬塚秀世, 杉村佳寿, 篠田岳思</p> <p>DXコンテナターミナルの構築のための外来シャープの動態分析法に関する研究 -コンテナターミナル構内における分析- ○轟野佑馬, T.N.MATHIAS, 篠田岳思, 杉村佳寿</p> <p>マルチエージェントシミュレーションによる国際海運における脱炭素に向けたFeebateの評価 ○<u>野々村一歩</u>, 稗方和夫, 西野成昭, 中島拓也</p>	<p>GS14 司会: 平林紳一郎 (東京大) Shinichiro HIRABAYASHI (UTokyo)</p> <p>海域水深と変位制約を考慮した波力発電装置の発電性能評価 ○梅田隼, 谷口友基</p> <p>浮体式洋上風力発電施設の特性に関する基礎的検討 ○大庭直樹, 高東熙, 浦優介</p> <p>管内流を有する弾性管の動的応答に関する理論および実験的研究 ○<u>久松稜弥</u>, 山岸滉生, 宇都宮智明</p> <p>MBDynを用いたスパー型浮体と風車連成解析ツール開発 ○<u>大窪寿志</u>, 宇都宮智昭</p>
15:00	<p>OS1 次世代の自動航行と制御技術 Automatic control and operation technology オーガナイザー: 牧敦生 (大阪大), 澤田涼平 (海技研) Organizer: Atsuo MAKI (Osaka Univ.), Ryohei SAWADA (NMRI)</p> <p>船舶操縦運動の動的モデルのパラメータ同定におけるデータ拡張手法 ○<u>脇田康希</u>, 宮内新喜, 秋本洋平, 牧敦生</p> <p>実船の離着岸データを用いたシステムモデルの推定に関する基礎的研究-データセットの性質に関する検討- ○神原太地, 宮内新喜, 細萱和敬, 牧敦生</p>	<p>OS4 地震・津波防災への取り組み The Forefront Activities of Earthquake and Tsunami Disaster 司会: 増田光弘 (海洋大), 勝井辰博 (神戸大) Organizer: Mitsuhiro MASUDA (TUMSAT), Tokihiro KATSUI (Kobe Univ.)</p> <p>岸壁係留船舶のための津波被害予測データベースの提案 ○増田光弘, 筒井千暁, 南清和</p> <p>津波の押し波時における浮上式津波係留ピットの岸壁係留船舶に対する防災・減災性能に関する研究 ○<u>筒井千暁</u>, 南清和, 増田光弘</p> <p>MPS法による津波漂流物の衝突力推定に関する一連の研究 ○相田康洋, 居駒知樹, 増田光一, 福永勇太</p>	<p>OS5 海運におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) Digital Transformation in Maritime Transformation 司会: 篠田岳思 (九州大), 稗方和夫 (東京大), 柴崎隆一 (広島大), 濱田邦裕 (広島大), 濱田次郎 (海技研) Organizer: Takeshi SHINODA (Kyushu Univ.), Kazuo HIEKATA (UTokyo), Kunihiro HAMADA (Hiroshima Univ.), Ryuichi SHIBASAKI (UTokyo), Yujiro WADA (NMRI)</p> <p>コンテナターミナルの構築のための外来シャープの動態分析法に関する研究 -コンテナターミナル構内における分析- ○轟野佑馬, T.N.MATHIAS, 篠田岳思, 杉村佳寿</p> <p>マルチエージェントシミュレーションによる国際海運における脱炭素に向けたFeebateの評価 ○<u>野々村一歩</u>, 稗方和夫, 西野成昭, 中島拓也</p>	<p>GS14 司会: 平林紳一郎 (東京大) Shinichiro HIRABAYASHI (UTokyo)</p> <p>MBDynを用いたスパー型浮体と風車連成解析ツール開発 ○<u>大窪寿志</u>, 宇都宮智昭</p>
16:00	<p>海洋底探査を加速する自律操船AIの開発-実用的な測線追従制御- ○<u>吉岡舜</u>, 橋本博公, 松田秋彦</p> <p>任意の避航航跡を模倣可能な航路プランナーの開発 ○檜垣岳史, 橋本博公, 吉岡舜</p> <p>船舶の衝突危険度分布の算出手法 ○吉岡舜, 橋本博公, 牧野秀成</p>	<p>OS4 地震・津波防災への取り組み The Forefront Activities of Earthquake and Tsunami Disaster 司会: 増田光弘 (海洋大), 勝井辰博 (神戸大) Organizer: Mitsuhiro MASUDA (TUMSAT), Tokihiro KATSUI (Kobe Univ.)</p> <p>浮体式高層建築の強風・波浪及び津波を想定した実験的検討の概要報告 ○吉田郁夫, 内田加苗, 長谷部雅伸</p>	<p>OS5 海運におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) Digital Transformation in Maritime Transformation 司会: 篠田岳思 (九州大), 稗方和夫 (東京大), 柴崎隆一 (広島大), 濱田邦裕 (広島大), 濱田次郎 (海技研) Organizer: Takeshi SHINODA (Kyushu Univ.), Kazuo HIEKATA (UTokyo), Kunihiro HAMADA (Hiroshima Univ.), Ryuichi SHIBASAKI (UTokyo), Yujiro WADA (NMRI)</p> <p>DXコンテナターミナルの構築のための外来シャープの動態分析法に関する研究 -コンテナターミナル構内における分析- ○轟野佑馬, T.N.MATHIAS, 篠田岳思, 杉村佳寿</p> <p>マルチエージェントシミュレーションによる国際海運における脱炭素に向けたFeebateの評価 ○<u>野々村一歩</u>, 稗方和夫, 西野成昭, 中島拓也</p>	<p>GS14 司会: 平林紳一郎 (東京大) Shinichiro HIRABAYASHI (UTokyo)</p>
17:00	<p>自動避航アルゴリズムの評価のためのシナリオ設計法 ○澤田涼平</p>	<p>OS4 地震・津波防災への取り組み The Forefront Activities of Earthquake and Tsunami Disaster 司会: 増田光弘 (海洋大), 勝井辰博 (神戸大) Organizer: Mitsuhiro MASUDA (TUMSAT), Tokihiro KATSUI (Kobe Univ.)</p>	<p>OS5 海運におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) Digital Transformation in Maritime Transformation 司会: 篠田岳思 (九州大), 稗方和夫 (東京大), 柴崎隆一 (広島大), 濱田邦裕 (広島大), 濱田次郎 (海技研) Organizer: Takeshi SHINODA (Kyushu Univ.), Kazuo HIEKATA (UTokyo), Kunihiro HAMADA (Hiroshima Univ.), Ryuichi SHIBASAKI (UTokyo), Yujiro WADA (NMRI)</p>	<p>GS14 司会: 平林紳一郎 (東京大) Shinichiro HIRABAYASHI (UTokyo)</p>